

**超入門**

はじめて犬と暮らす

**選び方  
& 育て方** **BOOK**

監修／土居聖和

超入門

はじめて犬と暮らす

# 選び方&育て方 BOOK

監修 土居聖和



# 飼いたい 人気犬種 10選

1

トイ・プードル  
Toy Poodle

SAMPLE

詳細はP.138を  
ご参照ください。

2

チワワ

Chihuahua



詳細はP.140を  
ご参照ください。





3

ミニチュア・  
ダックスフンド

Miniature  
Dachshund

詳細はP.142を  
ご参照ください。

4

ポメラニアン  
Pomeranian

SAMPLE

詳細はP.144を  
ご参照ください。

SAMPLE

詳細はP.146を  
ご参照ください。

5  
ヨークシャー  
・テリア  
Yorkshire  
Terrier



6

柴

Shiba

SAMPLE

詳細はP.148を  
ご参照ください。





詳細はP.150を  
ご参照ください。

7

シー・ズー  
Shih Tzu

8

マルチーズ

Maltese

詳細はP.152を  
ご参照ください。

SAMPLE

9

ミニチュア・  
シュナウザー

Miniature  
Schnauzer

詳細はP.154を  
ご参照ください。



10

フレンチ・ブルドッグ  
French Bulldog

詳細はP.156を  
ご参照ください。

## はじめに

犬のいる生活は無多(むた)に思(おも)える。時に癒(なぐさ)まれ、時に勇(ゆう)気(き)をけられ、また時にはいつしよに哀(かな)しんだり、喜んでくれたり。犬はあなたが裏切(うそ)らないかぎり、いつもそばにいてくれます。子犬(こいぬ)のころは悪戯(いたづら)されたり、悩(なや)まされたりもするでしょう。

老犬(らういぬ)になったら介護(かいご)も必要(ひつよう)になり、やがて悲(かな)しいお別(わかれ)れの日(ひ)もくるでしょう。でも、そのすべてが「犬と暮(く)らす」とい(い)うこと(こと)です。本書(ほんしよ)は超初(ちょうしょ)心者(しんしや)でも楽しめるように難(が)しい話(はなし)は省(はぶ)きました。より犬(いぬ)を好き(すき)になるためにシンプルで分(わ)かり易(やす)く書(か)きました。さあ、本書(ほんしよ)を参考(さんこう)に

全力(ぜんりき)で楽しみ、そして全力(ぜんりき)で愛(あい)し、最高の「犬(いぬ)との生活(せいかつ)」を実現(じつげん)させてください！

インクジャーナリスト・土居聖和

さあ!  
楽しい  
Dog Life へ!





# 目次

飼いたい人気犬種10選……………2

はじめに……………12

Introduction 犬と暮らそう……………19

## 第二章 理想の犬を見つけよう……………29

仕事や目的で分けられる10のグループ……………30

知っておきたい子犬の見分け方……………30

健康チェック……………34

性格チェック……………36

適切な犬種選び……………38

毛質や長さで考えよう……………40

性別による飼い方の違い……………42

ミックス犬という選択肢……………44



## 第二章 犬と暮らす準備と飼い方……………45

生後3ヶ月くらいまで……………45

子犬のために準備するもの……………46

サークルの上手な使い方……………48

環境に慣れるまで干渉しない……………50

ワクチン接種と健康診断……………51

生後3〜4ヶ月……………51

予防接種とフィラリア対策……………52

健康管理とコミュニケーション……………53

良質で栄養価の高い食事を与える……………54

しつけをはじめよう!……………55

ハウスは気候に合わせて……………56

首輪とリードに慣らす……………57

「ボディランゲージ」で犬の気持ちを知らろう……………58

## 生後4〜6ヶ月

危険なものは片付ける……60

さあ、いよいよお散歩デビュー……62

外に出たらノミ・ダニ対策……64

成犬のフードに切り替え……65

甘噛み、そして乳歯から永久歯へ……66

「カーミングシグナル」で犬の気持ちを知らう……68

## 生後6ヶ月〜1年

体作りとそのタイミング……70

発情期のはじまり……72

改めてしつけを見直そう……74

## 生後1年〜

日々の健康状態をチェック……76

フードでカロリーコントロール……77

カフェや街中で楽しむために……78

## 6歳以降

老犬になったら……80

## 第三章

賢く育てるための

## しつけ方&amp;トレーニング……81

## 子犬からはじめるパピートレーニング

子犬の扱い方……82

スキップの取り方……84

おもちゃを使った遊ばせ方……86

ブラッシングの方法……88

歯みがきの仕方……89

リードを付けてお散歩の準備……90

## 知っておこう！基本のしつけ

リードの正しい持ち方……92

まずは「つけ」……94

様々なシーンに応用「おすわり」……96

出来ると安心「まで」……98

出来ると断然安心「おいで」……100

リラックスして待たせる「ふせ」……102

ハウスの練習「クレートトレーニング」……104

## へしつけ応用編 外での訓練とマナー

身近な注意点	106
横断歩道や道路を渡る時	107
道で他の犬と出会ったら	108
ハーネスと伸縮リードの使い方	109
カフェでのマナー	110
カフェでのNG	112
しつけに役立つトレーニンググッズ	114
ごほうび	116



## 第四章 犬との楽しみ方

117

### 犬との生活 マストアイテム

カラー&リード	118
キャリーバッグ	120
ドッグウエア	122
おもちゃ&ドッグトイ	124
インテリアグズ	126

### カット&アレンジで楽しむ

色々なカットスタイル	128
色々なアレンジヘア	132
トップノット基本の作り方	136



パグ	158	ボーダー・コリー	176
フレンチブル	156	ゴールデン	175
ミニチュア・シュナウザー	154	ラブラドル	174
マルチーズ	152	シェルティ	173
シー・ズー	150	ワイアーフォックス	172
柴	148	ビーグル	170
ヨークー	146	ミニチュア・ピンシャー	168
ボメラニアン	144	ジャックラッセル	166
ミニチュアダックス	142	キャバリア	164
チワワ	140	ウエルシュコーギー	162
トイ・プードル	138	パピヨン	160

## 第五章

## 人気犬種ガイド

どのコと暮らす？

137

## 第六章

## 日々のお手入れ&amp;ケア

177

## 毎日のケア

目のまわり 178 |

耳の中 179 |

ブラッシング 180 |

散歩後のケア

足先 182 |

口まわり 184 |

お尻まわり 185 |

長生きの秘訣「オーラルケア」

おもちゃを使ってみがく 初級編 | 186 |

ガーゼを巻いて指ブラシ 中級編 | 187 |

ブラシを使って本格ケア 上級編 | 188 |

17

## 家庭で出来るお手入れ

シャンプー……………190

ブロー……………192

## 第八章

もしものために

## 災害に備える

201

日ごろからの心構え……………202

避難場所の確認……………203

防災グッズの準備と中身……………204

愛犬用災害カード……………205

愛犬避難用チェックシート……………207

## 第七章

起こりえる身近なトラブル

## 病気・ケガの対処法

193

目・耳の病気……………194

鼻・口・消化器系の病気……………195

皮膚・カラダの病気……………196

脳・急性の病気……………197

ウイルス・細菌の病気……………198

寄生虫による病気……………199

ケガ・事故の応急処置……………200



本誌に掲載されている商品はすべて飼い主及び編集スタッフの私物です。また、犬種ガイドに登場する犬たちの性格や運動量、ごはんの量などは個体差があるため、あくまで目安となりますのでご了承ください。

Introduction

# 犬と暮らそう

まずは犬のことを知り、  
犬との生活のための  
シミュレーションをしてみよう。



# 友として、パートナーとしての 人と犬との関係

太古の昔（1万年以上前）より人と共存し

ともに生きてきた犬たちは、

他のどの動物よりも人間の友として、

またパートナーとして掛け替えのない存在です。

人間の仕事を手伝うことで

互いに助け合い生きてきた犬たちは、

徐々に細分化していく人間の仕事に合わせて



その役割も狩猟犬、牧羊犬、番犬、

愛玩犬などの

様々な犬種へと改良され

進化してきました。

そして現在、

一般家庭で飼われる犬たちは

社会に溶け込むように

家庭的な性格へと改良され、

最も身近な癒しの存在として、

様々な犬種が現在社会の中で

家族の一員として

人とともに暮らしています。



# 自分の生活環境に合った 犬と暮らそう

ひと言で「犬」といっても、用途により誕生した犬たちは、犬種によって大きさも違えば習性や性格も様々。大きくて穏やかな性格の家庭的な犬種もいれば、小さな愛玩犬のように見えても気性が荒く運動量も大型犬並みに必要な犬種もあります。ここに個々の性格がプラスされますが、まずはひとつの目安として

犬種としての特徴を把握し、

自分の生活環境に合ったコを探しましょう。

また、プードルのようなトリミング犬種は

毎月のトリミング代も必要となりますため

経済面でも計画性が必要になります。

見た目の可愛さや流行、直感、

思い込みだけで決めないように。

そして、家族で飼われる方は、

欲しがったのは子どもなのに気がつけば

「散歩はお父さん任せ」なんてことにならないように、

みんなで責任を持って

飼うように約束しましょうね。



# 犬を探そう

子犬から飼う場合は、安易にネットで見ただけで決めたり、お店で目が合ったり抱かせてもらったからといって、

その場の感情だけで衝動買いしないように。

悪質な業者に引つかからないためにも、

まずは公園やドッグランに足を運び、気になったコがいたら

思い切って飼い主さんから情報を得る等、

口コミやネットで情報収集をし、

安心できるブリーダーさんやペットショップ探しからはじめましょう。



ブリーダーさんなら親犬がはっきりしているため健康面や性格などが把握できて安心。

ペットショップはトリミングサロンや

ホテルが併設されている場合も多く

利用の際、割引などもあったりして

生活と密着して使えます。

また、純血種や子犬にこだわらないなら

動物愛護団体から保護犬を

「譲り受ける」という方法もあります。

こちらは飼う側も慎重な審査があるため

初心者でもマッチングさえ決まれば、

理想のコと出会えるので

むしろ飼いやすく、今改めて注目されています。



# 飼ってからのことも シミュレーションしておこう

犬を飼うということは、そのコの「命」を預かるということ。

いくら自分の環境に合ったコが見つかったも、

実際に住もうとした時、

そのマンションやアパートがペット不可なら

もちろん飼うことはできません。

だまって飼ってそれが見つかった時に、

すぐに出て行くあてや資金があるならまだしも、

可愛い愛犬を手放すことになどなれば後悔しか残りません。

ペット可物件に住むのはもちろん

(小型犬のみ、中大型犬不可、多頭飼い不可などもあるので注意を)  
ひとり暮らしの方はその後のことも考え、

交際中の人には早々に理解をもらって、

また、もしものことも考えて、

面倒を見てくれる親類や

友人なども探しておくべきです。

現在はペット信託などもあるので、

一度検索しておくといいでしょう。





責任を持って最後まで  
面倒が見られる約束が出来たら  
さあ、本編へ



## 第一章

# 理想の犬を見つけよう

ここでは理想の犬を見つけるために、  
あらゆる方面から分析し、  
犬の基礎的なことを知ろう。



# 仕事や目的で分けられる 10のグループ

人間の仕事や目的に合わせて品種改良されてきた犬たちは、やがて純血種として確立され、現在は国際畜犬連盟（FCI）によって大きく10のグループに分けられています。グループ分けは容姿よりも気質を重視することが大きいので、意外な犬種同士が同じグループだったりもします。そして、このグループ分けは、それぞれの犬種の特徴を知るのに、とても分かりやすい目安にもなります。

ボクは  
第6グループで  
ウサギを追かける  
獣猟犬

by ビーグル  
(P.170参照)



ボクは  
第2グループの  
番犬!

by ミニチュア・シュナウザー  
(P.154参照)



ワタシは  
第9グループの  
愛玩犬♡

by トイ・プードル  
(P.138参照)



ワタシは  
第4グループ、  
アナゲマを追う  
狩猟犬です♪

by ミニチュアダックス  
(P.142参照)



## 1 グループ▶▶牧羊犬・牧畜犬

牧場で牛や羊の群れを誘導したり、外敵から家畜を守ったりすることが仕事。頭の回転がよく、運動能力も高く勇敢。走るのが大好き。

●ボーダーコリー（P.176 参照）、ジャーマンシェパード、シェルティー（P.173 参照）などがここに属し、足が短く可愛いウェルシュコーギー（P.162 参照）も牧羊犬としてここに属している。

## 2 グループ▶▶使役犬（番犬・護衛犬）

家畜を守る番犬や護衛犬、重い荷物を引く作業犬、救助犬など、狩猟以外の仕事をこなす犬種たちで、警戒心が強く番犬タイプが多い。

●グレートデーン、ピレネー、セントバーナード、ドーベルマンなどがここに属し、ミニチュアシュнауザー（P.154 参照）やブルドッグもこのグループに入る。

## 3 グループ▶▶テリア

ラテン語で土や地球を意味するテリアグループは小型獣用の狩猟犬。スタイリッシュな見かけによらず、頑固でエネルギッシュ、気性の荒い元氣者が多い。

●エアデル、ワイアーフォックス（P.172 参照）、ジャックラッセル（P.166 参照）、ヨーキー（P.146 参照）などがいる。

## 4 グループ▶▶ダックスフンド

一犬種がひとつのグループになるほどバリエーションが豊富な犬種。明るい性格はとってもフレンドリー。ダックスはドイツ語でアナグマ、フンド（ハウンド）は獣猟犬の意味。

●スタンダード、ミニチュア（P.142 参照）、カニンヘンの大中小、3つの毛質、豊富なカラーバリエーションが存在する。

## 5 グループ▶▶原始的な犬・スピッツ

原始的な本来の犬らしいカタチをした、日本犬を含むスピッツ（尖ったの意味）系がこのグループ。忠誠心が強く、簡単に誰にでも媚びないコが多い。

●秋田、柴（P.148 参照）をはじめ日本犬全般。サモエド、シベリアンハスキー、チャウチャウ、ポメラニアン（P.144 参照）などもここに含まれる。

## 6 グループ▶▶嗅覚ハウンド

優れた嗅覚を持ち、野太い大きな声で吠えてハンターに知らせて獲物を追う獣猟犬。活発でスタミナがあり、とっても遊び好きのコが多い。

●ダルメシアン、ビーグル (P.170 参照)、バセットハウンド、ハリアーなどがこのグループ。

## 7 グループ▶▶ポインティング・ドッグ (鳥猟犬)

獲物となる鳥を探し、ハンターが来るまで引き止めておき、その場所を示す (ポインティングする) のが仕事。今でも猟犬として活躍する犬種も多い。

●アイリッシュセター、イングリッシュセター、イングリッシュポインター、ワイマラナーなどがいる。

## 8 グループ▶▶7グループ以外の鳥猟犬

ハンターの撃ち落とした鳥を回収したり、水の中に落ちた鳥を取りに行ったりと7グループ以外の作業を担当する。従順で非常に訓練しやすいコが多い。

●ラブラドルレトリバー (P.174 参照)、ゴールデンレトリバー (P.175 参照) などとともに、小型のアメリカンコッカーもこのグループに入る。

## 9 グループ▶▶愛玩犬

コンパニオンドッグやトイドッグと呼ばれるこのグループは人間の愛玩目的で改良されてきた犬種。性格も明るくフレンドリーなコが多く初心者でも非常に飼いやすい。

●トイプードル (P.138 参照)、シーズー (P.150 参照)、フレンチブル (P.156 参照)、パピヨン (P.160 参照)、チワワ (P.140 参照) などがこのグループ。

## 10 グループ▶▶視覚ハウンド

優れた視覚と走力で獲物を追跡捕獲することが仕事だった犬種。俊敏で運動能力が非常に高く、全身バネのような犬種たち。

●アフガンハウンド、グレーハウンド、サルーキ、ボルゾイなどがこのグループで、小型のイタリアングレーハウンドやウィペットもこのグループに入る。



# 知っておきたい子犬の見分け方① 健康チェック

これから長くいつしよに暮らす大切な家族なのだから、やはり子犬選びは慎重にし、病気のない健康体のコを見つきたいものです。ここでは子犬の健康状態をチェックするための基本となる7つのポイントを紹介します。ただし、これはあくまでも目安とし、分からないことや気になることは、どんどんブリーダーさんやお店の人に質問しましょう。

くれぐれも、その前段階の信頼出来るブリーダーさんやお店探しは怠らないように。

